

令和6年度前学期 社会人公開授業

科目名	法社会学A
開設学校名	朝日大学
講師	法学部法学科 准教授 島 亜紀(しま あき)
初回予定日	2024年4月10日(水)
授業時間	毎週 水曜日 1時限目 9時00分開始 10時30分終了(全15回)
主会場	朝日大学 穂積キャンパス 6号館5階 6503講義室
聴講方法	対面授業 PBL、ディスカッション、ディベート、討議、グループワーク、ペアワーク、プレゼンテーション、発表、リアクション・ペーパー、ICTを活用した双方向型授業 なお、受講生の人数により、アクティブラーニングのどの方法を用いるかを検討する。
科目内容	本講義の目的は、「犯罪・非行と統制」(法による統制と法以外による統制を含む)をめぐる「法と社会」の問題について、法学的かつ社会的な観点から学び、考えることである。犯罪・非行、刑罰や刑事裁判は自分とは縁がないものだと思っている人は多い。しかし、本講義全体を通して、法と社会には密接な関わりがあること、そして、社会を構成する私たち市民が、犯罪や刑罰に対してどう考えどう対応するかによって、法とその運用のあり方は変わりうるのだということを学ぶ。 [到達目標] ・日本の現代社会における犯罪状況について、統計データを読むことを通じて把握し、説明することができる。 ・犯罪と刑罰をめぐる社会問題について学び、授業で紹介する資料や考え方に言及しながら、自分なりの考えを主張することができる。
注意事項	高校生は受講できません。 ・授業実施日については学年暦でご確認ください。 4月24日(水)は1年生のフィールドワークのため休講です。 テキスト:必要に応じて資料を配付する。 参考書 ・岡邊健編『犯罪・非行の社会学—常識をとらえなおす視座[補訂版]』 (有斐閣 2020年) ISBN:978-4-641-18453-4

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	4月10日	イントロダクション:シラバスの確認、「犯罪」に対する複数の視点
第2回	4月17日	犯罪とは何か?:刑法学的な意味での「犯罪」とは?逸脱行為?犯罪の「機能」?
第3回	5月1日	犯罪とメディア:映画で見る犯罪報道【映像視聴】(グループワーク)
第4回	5月8日	犯罪とメディア:メディアが報じる犯人像や犯罪像、統計データとの比較、社会的制裁
第5回	5月15日	犯罪とメディア:「ニュース価値」、モラルパニック、報道被害【映像視聴】(グループワーク)
第6回	5月22日	犯罪報道と犯罪統計:少年犯罪、凶悪犯罪の状況
第7回	5月29日	犯罪加害者家族の問題(グループワーク)
第8回	6月5日	刑事司法における犯罪被害者、修復的司法
第9回	6月12日	刑罰と処分:刑罰・処分のあり方:治療的法学と治療的司法
第10回	6月19日	矯正施設:日本の刑務所、世界の刑務所、刑務所のあり方【映像視聴】

裏面に続く

第11回	6月26日	矯正施設:更生に向けた刑務所のあり方、司法と福祉、更生・社会復帰に関わる人たち【映像視聴】(グループワーク)
第12回	7月3日	死刑制度:死刑の執行状況、政府見解、世論調査
第13回	7月10日	死刑制度:ドキュメンタリーから考える死刑制度【映像視聴】(グループワーク)
第14回	7月17日	死刑制度:世論調査の評価、世界における死刑制度、死刑の方法、量刑の公平性
第15回	7月24日	市民として:世界における司法への市民参加(陪審制、参審制、裁判員制度)